

今年には記録的な大雪

平成18年以来の雪害に対する災害対策本部設置

昨年末から、市内では例年以上の降雪により積雪がかさみ、市では12月30日に雪害に対する災害対策警戒部を設置して警戒にあたってきました。

鷹巣地区で観測史上最高

1月30日の早朝には、優勢なシベリア高気圧の影響で冬型の気圧配置が強まり、日本付近に強い寒気が流れ込んだ影響により市内でも大量の降雪があり、市内4カ所の観測地点では午前8時に、鷹巣121cm、米内沢114cm、阿仁合145cm、比立内168cmを記録。市では、地域防災計画で定めた基準を超えたため、津谷市長を本部長とした災害対策本部を設置しました。鷹巣の観測地点では、この日10時に最深積雪が131cmと観測史上最高に達し、秋田内陸線の運休、市内の幹線道で立ち往生する車が出るなどの交通障害も発生しました。

災害対策本部では、緊急時に家屋に入りできるかなど家屋入口の状況を確認するため職員による市内パトロールを実施するとともに



▲ 雪の重みで倒壊したパイプハウス

に民生委員の協力を得ながら主に高齢者世帯の間口調査を実施。その結果を受け、職員による除雪隊が、緊急に50世帯の間口除雪を行いました。

人や建物などに被害

この大雪より、市内では、雪下ろしによる屋根からの転落などで重症者が4人、軽傷者3人、除排雪での転倒など軽傷者が2人です。建物被害では、住宅の一部破損が5棟、床下浸水が2棟で発生。非住家では全壊が6棟確認されています。また、農林・畜産被害では、ホ



▲ 観測史上積雪深が最高となった鷹巣地内(1月30日)

東日本大震災から1年

防災意識を高めましょう

地震が発生したとき、被害を最小限に抑えるには、一人一人があわてずに適切な行動をすることが極めて重要です。

● 肝心なのは日頃からの備え

- ① 家族で話し合っておきましょう
 - ・ 家族が離れ離れになった場合の安否確認の方法や集合場所などを決めておきましょう。
 - ・ 家族で避難場所や避難経路を確認しておきましょう。
- ② 家具類の転倒・落下防止をしておきましょう
 - ・ 家具やテレビ、パソコンなどを固定し、転倒や落下防止措置をしておきましょう。
 - ・ けがの防止や避難に支障のないように家具を配置しておきましょう。
- ③ 非常用品を備えておきましょう
 - ・ 懐中電灯や携帯ラジオ、非常食品等の非常用品は、置く場所を決めて準備しておきましょう。

● 地震が発生した場合は

- ① 自分の身の安全を確保しましょう
 - ・ 丈夫なテーブルの下や、物が「落ちてこない」「倒れてこない」「移動してこない」空間に身を寄せ、揺れがおさまるまで様子を見ましょう。
 - ・ 瓦、窓ガラス、看板などが落ちてくるので、あわてて外に飛び出さないようにしましょう。

- ② 落ちついて 火の元確認 初期消火
 - ・ 火を使っている時は、揺れがおさまってから、あわてずに火の始末をしましょう。
 - ・ 出火した時は、落ちついて消火しましょう。
- ③ すみやかに安全な場所へ避難しましょう
 - ・ 避難場所への移動中、看板や壁などが落ちてくることもあるので、ヘルメットや頭巾などで頭を守って避難するようにしましょう。
 - また、避難は歩いて行い、くれぐれも車で避難しないようにしましょう。
- ④ 近所と協力し助け合いましょう
 - ・ 災害が発生したときは、隣近所の人たちの助け合いが必要となります。とくに、一人暮らしの老人や身体の不自由な人などに声をかけ、みんなで助け合いましょう。
- ⑤ 正確な情報をつかむようにしましょう
 - ・ 大きな地震が発生したあとは、いろいろな情報が流れます。携帯ラジオや行政などからの情報を基にして、正確な情報を自らが入手するようにしましょう。

- ⑥ 自動車運転中に地震が発生したら停車しましょう
 - ・ 道路の左側に寄せて、エンジンを切って駐車（鍵をつけたまま、ドアをロックしない）し、カーラジオで地震情報を確認しましょう。

北秋田市・北秋田警察署

～北秋田市環境放射線量測定結果のお知らせ～

市では、市内の身近な生活環境等の放射線量を把握し、市民の安全・安心を確保するため放射線測定器による調査を1月26日から始めました。測定の結果については市のホームページ及び広報でお知らせします。現在、国の基準（0.19マイクロシーベルト毎時）を超える数値は観測されていません。

【測定地点及び測定結果】(単位:マイクロシーベルト毎時)

測定地点	測定日及び結果			
	1月26日	2月2日	2月9日	2月16日
① 市役所本庁舎前	0.05	0.05	0.05	0.05
② " 合川庁舎前	0.04	0.03	0.03	0.03
③ " 森吉庁舎前	0.05	0.04	0.04	0.04
④ " 阿仁庁舎前	0.05	0.04	0.05	0.05
⑤ クリーンサイクルセンター前	0.06	—	0.06	—
⑥ 一般廃棄物最終処分場	0.03	—	0.03	—
⑦ 鷹巣埋立地最終処分場	0.05	—	0.03	—

※数値は地上高1mの測定値
※秋田県の通常レベルは0.022～0.086マイクロシーベルト毎時



▲ 放射線量の測定(市役所前)

◎お問い合わせ

市民生活部生活課環境班 ☎62-1110